

入院ご案内

高槻赤十字病院

入院日は 年 月 日 ()

午前・午後 時 分 です。

- 患者支援センター 入院受付 (平日)
- 時間外受付 (土・日・祝日等休診日)



日本赤十字社

高槻赤十字病院

Takatsuki Red Cross Hospital

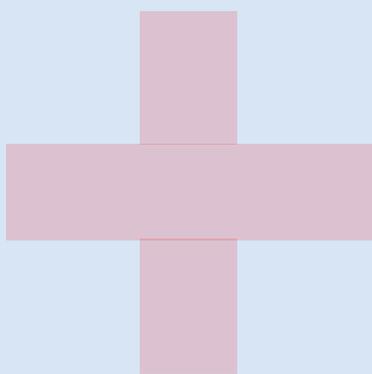
目次

1	入院される患者さんへ P5
2	入院生活のご案内 P11
3	施設のご案内 P16
4	診療費のお支払い P18
5	医療費が高額になる場合	.. P19
6	患者相談窓口について P20
7	その他ご案内 P21
8	アクセス P22

当院は急性期医療を担う病院として、緊急・重症の患者さんを一人でも多く受け入れるようにしております。また、「地域医療支援病院」の承認を受け、他の医療機関との連携のもと、地域に密着した診療をおこなっております。このため、入院後の早い時期から退院に向けた支援をおこない、症状が安定した患者さんには、地域の医療機関への転院やご自宅で療養されることをお願いしておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。一日も早く健康を回復されることを願い、医療スタッフをはじめ職員一同、治療・看護に取り組みます。

病 院 の 理 念

私たちは人道・博愛の赤十字精神に基づき、良質で安全な医療を提供し、
地域の方々に信頼される病院となるよう努めます。



方 針

1. 患者さんの権利を尊重し、患者さん中心の医療をおこないます。
2. 医療連携を密にし、地域医療に貢献します。
3. 常に向上心と研究心を持ち、最善の医療が実現できるように努めます。
4. 健全な病院経営と職員の働きやすい職場環境づくりに努めます。
5. 救急医療の充実を図り、赤十字の使命である災害救護活動に積極的に取り組みます。

患者さんの権利の尊重

1. 患者さんは個人として常にその人格を尊重される権利があります。
2. 患者さんは良質な医療を平等に受ける権利があります。
3. 患者さんは自分が受ける医療や検査の効果や危険性、他の治療法の有無等について、分かりやすい説明を受ける権利があります。
4. 患者さんは自分が受ける治療計画を立てる過程に参加し、自分の意見を表明し、自己決定する権利があります。他の医師などの意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。
5. 患者さんは自分が受けている医療について知る権利があります。
6. 患者さんは自分の情報を自分の承諾無くして第三者に開示されない権利があります。

こどもけんしょう

たかつきせきじゅうじびょういん けんしょう びょういん やくそく
「高槻赤十字病院こども憲章」は、こどもたち みなさんと病院の“お約束”です。
この“お約束”を病院は大事にしています。

～ にゆういんされた あなたへ ～

あなたは、あなたのびょうきをなおすために、
このびょういんににゆういんすることになりました。
にゆういんちゅうなにかこまったことがあったら、
なんでも、いつでも、かんごしさんやせんせいに
そうだんしてくださいね。
はやくよくなることをおいのりしています。



あなたには、いかの「けんり（きまり）」が
「ほしょう（やくそく）」されています



ひととしてたいせつに
してもらおう「けんり」



たいいんごもつつけて
おせわをうけ、ささえて
もらう「けんり」

いちばんよい てあてや
ほうほうを かんがえて
もらう「けんり」

せんもんのひとたちから
ただしいおせわをうける
「けんり」

あんぜんなばしよで
あんしんして せいがつ
する「けんり」

にゆういんちゅうでも
あそんだりべんきょう
したりする「けんり」

おとうさんやおかあさん
と、なるべくいっしょに
いる「けんり」

じふんのことを、かって
にほかのひとにはなされ
ない「けんり」

からだのぐあいをし
えてもらい、きぼうを
つたえる「けんり」



さべつされず、こころ
やからだをきずつけ
られない「けんり」

きぼうがかなわないときに
そのりゆうを おしえて
もらう「けんり」



～ たんとうのせんせい かんごし より ～

1. 入院される患者さんへ

1 入院前の準備

● 入院生活に必要なもの

以下の物を参考にご用意ください。

- ・持ち物は必要最低限にし、紛失されないよう、必ず名前をご記入ください。

※便利な入院セットの貸し出し(有料)もございます。是非ご利用ください。(別紙参照)

チェックをしてご確認ください。

衣類など

ねまき 下着・肌着類 カーディガンなど羽織るもの
靴(スリッパやサンダル、ブーツ等は不可) タオル・バスタオル

日用品

おむつ(必要な方のみ) ティッシュペーパー カレンダー 時計
携帯電話等の充電器 イヤホン 眼鏡・入れ歯・補聴器・ケース
洗面具 【歯ブラシ・歯磨き粉・コップ・石鹸・ひげそり など】
シャワー用具【シャンプー・リンス・石鹸類・くし・ブラシ など】

食器類

箸 スプーン コップ 水筒(電気ポット不可)

くすり

現在お使いのお薬(他の医療施設から処方されたものを含む)

お薬手帳

注射針(インスリン等自己注射をされている方のみ) など

● 入院当日受付時に必要なもの

チェックをしてご確認ください。

診察券

入院申込書兼誓約書

保険証・各種医療証・限度額適用認定証

または

マイナンバーカード（健康保険証利用を申込みされている場合）

退院証明書（入院前に他の医療機関で入院されていた方のみ）

● ご注意

- 備付け以外の電気器具のご使用は基本的にはご遠慮いただいております。
- 当院では外来、病棟待ち合いエリアなどの電波が届く場所で無料の院内Wi-Fiがご利用になれます。詳細は院内掲示をご確認ください。

2 面会時間

一般病棟：午後 2：00～午後 7：00

H C U：午後 2：00～午後 3：00

面会の方は 1 階売店横の面会受付コーナーにてお手続きをお願いいたします。

お渡しします面会証(一般用)を首からかけて病棟にお上がりください。

→ 詳しくは P 10『面会証』へ

- ※ お子様の健康を守るため、そして感染防止のため中学生以下のお子様のご面会はできるだけご遠慮くださいますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。
- ※ 発熱や下痢などの体調不良のある方の面会をご遠慮ください。

3 駐車場

入院中のお車の留め置きは、駐車台数や保安上の理由により、固くお断りしております。



駐車場料金

駐車料金	
外来患者	当日100円
	※院内にて割引処理が必要です
面会	入庫から20分ごと 100円加算
	当日最大料金 1,000円
※院内にて割引処理が必要です	
その他一般	入庫から30分ごと 500円加算
割引方法	
外来患者	会計受付・精算時に駐車券をご提示いただき、割引処理を受けてください。 1F 正面受付(医事課) ※夜間「時間外受付」
面会	面会受付にて駐車券をご提示いただき、割引処理を受けてください。 1F 面会受付(コンビニ前) 受付時間14:00~19:00 ※夜間「時間外受付」
その他一般	割引なし

【ご注意】
「外来患者」「面会」の方は院内へ駐車券をお持ちいただき、割引処理を受けてください。

※手術付き添い等、病院からの呼出しがあった方は患者支援センターにて駐車券をご提示いただき、割引処理を受けてください。



【本件に関する問合先】
コールセンター 0120-72-8924

※お電話の際は駐車場名「高槻赤十字病院」をお伝えいただき、お問い合わせください。

4

入院中のお薬

入院時には、『現在服用されているお薬』『お薬の情報提供書』『お薬手帳』を必ずお持ちください。

但し、医師の判断で持込薬が使用されず、院内でお薬が処方されるケースもありますのでご了承ください。

持参いただくお薬のチェックリスト チェックをしてご確認ください。

- 自己注射のお薬も、注射針・消毒綿等の備品とあわせてお持ちください。
- 入院予定期間を超える十分な日数のお薬をお持ちください。
- 飲み方・使い方が分かるように仕分けしてお持ちください。
- 入院期間中に切れないよう、かかりつけの医療機関等で入院前にお薬をもらっておいてください。 **(入院中は保険制度上、他の医療機関でお薬をもらうことはできません)**
- 医師・薬剤師等から入院前に中止するよう指示されたお薬がある場合は、お薬の名前と中止日をお確かめ、途中で再開される可能性がありますので、服用中のお薬と分けてお持ちください。
- 「お薬手帳」「お薬の情報提供書」は、最新のものをお持ちください。

5

私物管理についてのお願い

病院への持ち込みは必要最低限にお願いします。

紛失や盗難、破損の責任は負いかねますのでご了承ください。

入院中の紛失・破損を予防する為に以下のご協力をお願いします。

1. 貴金属・現金



鍵付きの引き出しをご利用いただき、鍵の管理はご自身でお願いします。

指輪やネックレスなどの装飾品は、検査などに影響が出る場合があります、外して持ち帰って頂くようお願いいたします。また多額の現金の持ち込みもご遠慮ください。

ナースステーションでのお預かりは行っておりません。

2. 携帯電話やスマートフォン



紛失や盗難で個人情報が出る恐れもあり、十分注意しご自身で管理して頂くようお願いいたします。

3. 入れ歯・めがね・補聴器



専用の入れ物を用意して、入れ物に名前を書いて下さい。使用していない時は、入れ物に入れて引き出しもしくは、かばんの中に片付けて下さい。布団や台の上に置きっ放しにしておくと、動いた時に落ちて破損や紛失する事があります。また、入れ歯をティッシュに包むことはお止めください。包んでおくと不衛生で、ごみと間違えて捨ててしまう事があります。自宅では大丈夫でも、入院による生活の変化で思わぬ事が発生するのでティッシュに包んでおかないよう、ご協力下さい。

4. 髭剃り(シェーバー)



箱やケースなどの容器に入れて保管して頂くようお願いいたします。

そのまま床頭台などに置いていると、落として紛失や破損をする事があります。

6

限度額適用認定証

事前に保険者へ申請することにより、患者さんへの

医療費の負担額が軽減される制度です。

詳しくは P19 『医療費が高額になる場合』

7

診断書・証明書類

ご加入の生命保険の保険金請求に必要な診断書や、傷病手当金支給申請書など、医療機関の証明が必要な所定様式のある書類に関する受付は、1 階患者支援センター(入院受付)で取り扱っております。また、職場にご提出される診断書など、所定様式のない書類に関しては病棟スタッフにお申し出ください。

8

喫煙・飲酒・離院の禁止

病院敷地内は**火気・喫煙・飲酒は禁止**です。

また、**無断離院についても禁止**といたします。

2. 入院生活のご案内

1 入院から退院までの流れ

入院当日

平日は患者支援センター(入院受付)、
休診日は1階時間外受付にお越しください。

診察券は再来機に通さず、受付時にご提示いただきます。

入院中

十分な安静を保ち、療養に専念して頂くため、
できるだけ病室でお過ごしください。

入院中はご家族の代理受診も含め、
他の医療機関を受診することはできません。

外出・外泊についても原則認めておりません。やむを得ず希望
される方は、担当医師、看護師にご相談ください。

退院

退院は原則午前中となります。

事務員が入院診療費請求書を病室までお持ちします。
診察券の返却、退院証明書及び退院療養計画書をお渡しさせて
いただいた後、入院費をお支払いいただきます。
お支払いは外来と同じ会計窓口または自動精算機となります。

2

面会証

・ 家族用面会証

患者さんお一人当たり 1 枚、退院日まで貸出しています。

ご希望の患者さん及びご家族さんは、入院受付時にお申し出ください。

※退院時には病棟ナースステーションまたは患者支援センター

(入院受付)にご返却ください。

・ 臨時面会証（当日のみ）

家族用面会証をお持ちでない方には、1 階売店横の面会受付コーナーにて面会証をお渡しします。

※お帰りの際は病棟ナースステーションまたは面会受付コーナーにご返却ください。

3

お食事

食事時間：朝食 8 時 昼食 12 時 夕食 18 時以降

症状に応じた食事をお出しいたします。

お飲み物については、ご持参くださいますようお願いいたします。

※配茶はしていません。

※配膳は職員が行いますので、他の患者さんとの食べ物のやり取りはご遠慮ください。

4 シャワー室

ご利用時間：午前9：00～午後6：00*

症状により、**医師の許可がある方**のみ使用可能。

シャワーができない場合は温かいタオルをお渡しいたします。

※病棟によりご利用時間は前後します。

5 その他ご案内

● ネームバンドについて

当院では患者さんへの治療が安全に行われることを目的に、
ネームバンドの着用をお願いしております。装着とお名前の
確認にご協力をお願いいたします。

● テレビ・保冷庫のご利用について

アメニティセットの申込書にて日額定額制で、1日使いたい放題の
プランをご利用いただけます。

※入院セットをご利用頂く方は、「寝巻」「タオル」「日用品」「オムツ」
を購入・持参・洗濯不要で、便利にご利用いただけます！

※洗濯機・乾燥機は、各病棟に設置しており、有料でご利用頂けます。

● テレビ・ラジオの利用について

ご利用の際は、必ずイヤホンをご使用ください。

※アメニティの基本セットに「イヤホン」も含まれております。

● 転倒防止のため

踵（かかと）のある、はきなれた靴をお持ちください。

● 非常災害発生時について

非常口、避難路、避難場所をご確認ください。万一非常事態が生じた場合には、慌てず職員の指示に従ってください。

● 携帯電話・スマートフォンのご使用について

医療機器の安全性、他の患者さんなどへのプライバシーにご留意いただいたうえでご使用いただけます。

ご使用に関しましては、以下の点にご注意、ご協力をお願いいたします。

- 右のマークがある場所(手術室、HCU など)では携帯電話やスマートフォンの電源をお切りください。
- 院内では基本的にマナーモードに設定してください。
- 院内での病院が許可していない撮影、録音、SNS 等への画像や音声の掲載は一切禁止です。
- その他、一般常識上のマナーに反しない範囲でご使用ください。当院職員が周囲に迷惑がかかると判断した場合、使用を制限させていただくことがあります。



- 理髪について

各病棟で申し込みを受け付けております。（毎週木曜日）

- 点灯・消灯時間について

病室の点灯時刻は午前 6 時、消灯時刻は午後 9 時 30 分です。

枕元の照明も午後 9 時 30 分の消灯をお願いいたします。

- 患者さんへの付き添いについて

患者さんへのご家族などの付き添いは原則必要ございません。患者さんの症状などにより、付き添いをご希望される場合は、担当医師または病棟看護師長にご相談ください。

- 生花の持ち込みについて

生花の持ち込みはご遠慮ください。

- 退院時のお忘れ物について

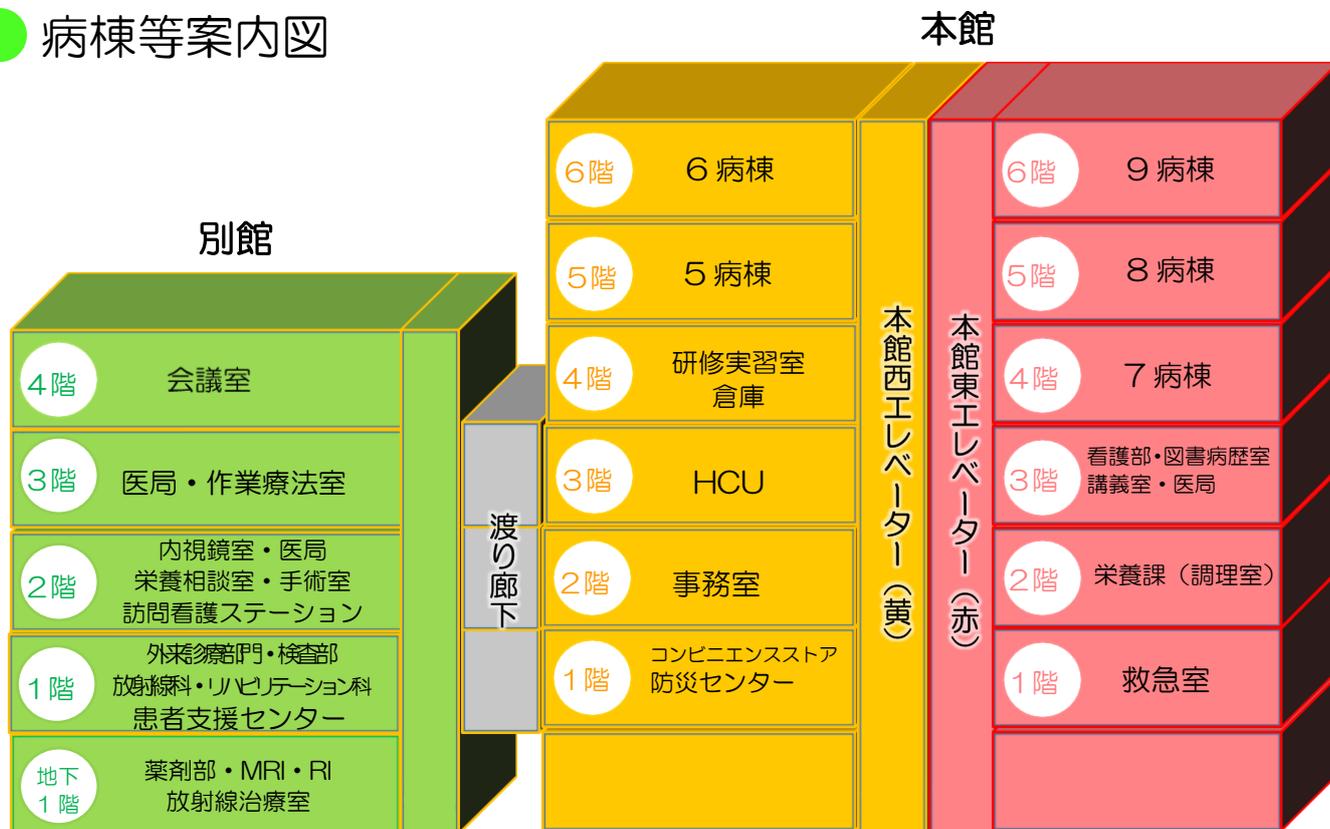
お忘れ物は 1 ヶ月保管の上、処分させていただきます。

3. 施設のご案内

1

病棟と病室

● 病棟等案内図



● 病室の種類と設備

病室は、個室と大部屋があります。個室のご利用は患者さんの症状を優先させていただきますので、**ご希望に添えない場合や、入院中の病室移動にご協力いただくことがございます**ので、ご了承ください。

全室、下記の基本設備が備わっております。一部の有料個室には基本設備に加え、トイレやシャワーのあるお部屋もございます。設備や室料などの詳しい内容は、患者支援センター（入院受付）にお問い合わせください。

基本設備：テレビ・保冷庫・床頭台・鍵付き引出し・ロッカー・椅子

2 出入口ご利用時間

正面出入口：午前 7：00～午後 6：00

緊急・時間外(入退院)
出入口：午前 7：00～午後 7：30

※緊急・時間外(入退院)出入口は、緊急の場合に限り上記の時間帯以外でもインターホンで開錠します。

3 お食事処（ひまわり）

営業時間：午前 10：30～午後 3：00

美味しい定食が人気のお食事処です。

正面玄関を出てすぐ右の坂を下り、
道路を挟んだところがございます。

ぜひ、ご利用ください。



4 売店（ATM）・イートインコーナー

営業時間：午前 7：00～午後 8：30

※売店は、土・日・祝も上記営業時間で営業します。

(年末年始は営業時間に変更になる可能性があります。)

4. 診療費のお支払い

1 入院の費用

当院は、DPC(包括医療)*の対象病院として、定められた1日当たりの包括金額により入院費の計算を行っております。

入院中に症状の経過や治療の内容によって、患者さんの診断群分類が変更になる場合がございます。このため、月をまたがって入院されている場合には、退院時に入院初日から計算しなおして過不足を調整させていただくことがあります。

※DPC方式とは・・・病名や手術・処置など内容に応じた診断群分類を決定し、1日当たりの定額医療費を基本として全体の医療費の算定を行う「包括払い」方式です。

2 お支払い窓口

平日 午前8:00～午後6:00 : 1階自動精算機

平日 午前9:00～午後5:10 : 1階会計窓口

病院休診日
平日 午後5:10～午前8:00 : 時間外受付

※以下のクレジットカードが使用できます。支払い形式は一括のみとなります。



お支払い済みの領収書は、所得税の医療費控除を申告するときや高額療養費の支給申請のときに必要ですので、大切に保管してください。

領収書の再発行は出来ません。ご了承ください。

5. 医療費が高額になる場合

1 高額療養費制度

医療機関や薬局で支払った額が、暦月（1日から末日）で一定額を超えた場合、その超えた金額が支給される制度です。年齢や所得に応じて、ご本人が支払う医療費の上限額が定められています。

申請手続きの方法は・・・？

保険者に対し還付申請を行ってください。

保険者とは、お手持ちの保険証の発行元です。

- (例) 国民健康保険 ⇒ 市(区)役所・町(村)役場
- 全国健康保険協会(協会けんぽ) ⇒ 全国健康保険協会の各都道府県支部
- 健康保険組合(お勤め先) ⇒ お勤め先のご担当者

2 限度額適用認定証

あらかじめ交付を受けて、**事前に入院受付にご提示いただく**と

自己負担額が軽減される制度です。詳しくは**ご加入の保険者にお尋ねください**。

申請手続きの流れ



健康保険限度額適用認定証	
平成 年 月 日発行	
記号	番号
被保険者氏名	男女
生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日
適用対象者氏名	男女
生年月日	昭和・平成 年 月 日
住所	
期満年月日	平成 年 月 日
有効期限	平成 年 月 日
適用区分	
所在地	
保険者	
署名	
印	



① 保険者へ
交付申請手続き

② 交付
(所要期間は保険者によって異なります)

③ 交付された認定証を
入院受付へ提示

6. 患者相談窓口について

病気やけがなどに関するご心配ごとに対して、各種相談窓口を設けております。

専門のスタッフが、患者さん・ご家族さんの、入院生活・退院後の療養上の生活までのご相談をサポートいたします。

※夜間及び土日祝日の場合は、時間外受付でご相談ください。

【 主なご相談内容 】	【 受付窓口 】
高額療養費制度について知りたい	患者支援センター (別館1階)
・退院後の生活や介護のことを相談したい ・施設や入院できる病院について知りたい ・福祉サービス・介護保険の利用	
経済的なこと・医療費の支払いについて	
かかりつけ医をもちたい	
セカンドオピニオンを受けたい	
がんに関するご相談	
その他、当院に対する意見・要望など	

医療ソーシャルワーカー

社会福祉の立場から、患者さんの抱える経済的・心理的・社会的問題が解決できるよう支援する専任のソーシャルワーカーです。

がん相談支援センター

がん患者さんの心配事やお悩みに対して専門の看護師・ソーシャルワーカーが対応します。がんに関するパンフレットなども設置しています。

～かかりつけ医について～

日頃から定期的に健康診断を行ったり、必要に応じて病院などを紹介してくれる「身近なお医者さん」のことです。かかりつけ医をお探しの患者さんは、患者支援センターでご相談を受け付けていますのでお越しください。

7. その他ご案内

1 セカンドオピニオン

十分納得した治療を選択するため、自分の病状や治療方針について、他の医師に意見を求めることをいいます。当院では十分な説明と同意（インフォームドコンセント）に加え、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンをお薦めしています。

ご相談は担当医師、看護師または患者相談窓口までお尋ねください。

2 開放型病院共同診療

患者さんに安心して継続した医療を受けていただくために、かかりつけ医と当院主治医が連携し、治療方針について話し合い共同して診療にあたります。患者さんが退院された後も、かかりつけ医が病状を把握しやすくなるため、退院後、かかりつけ医に戻られた後でも、一貫性のある診療を受けていただくことができます。

開放型共同診療は、診療行為ですので当院とかかりつけ医双方で医療費が必要になります。共同診療の趣旨へご理解賜りますようお願い申し上げます。

共同診療にかかる患者さんのご負担額

自己負担割合	かかりつけ医からの請求	当院からの請求
3割	1,050円	660円
2割	700円	440円
1割	350円	220円

8. アクセス

1 公共交通機関

● 電車・バスをご利用の場合

「JR 摂津富田駅北口」よりバスで 15～20 分

公団阿武山・日赤行き【81 循環】【91 循環】：①②③

日赤・公団阿武山行き【82】【92】：①②

大阪医科薬科大学行き【94】：③

西塚原行き【74】【74A】：①



※無料シャトルバスは、令和6年5月31日をもって終了いたしました。

ご不便をおかけいたしますが、ご了承の程お願いいたします。

高槻赤十字病院 高槻市阿武野 1 丁目 1 番 1 号

TEL072-696-0571 FAX 072-696-1228

<https://www.takatsuki.jrc.or.jp>



<https://www.facebook.com/takatsuki.rc.hosp>